



浄土真宗西福寺別院 熟柿庵
令和八年二月 第四百十二号

寒中お見舞い申し上げます

南天の真つ赤な実がたわわにみのり、透明な冬の日差しにまぶしく輝いております。毎年見ている光景のはずなのに、はじめて出会ったような新鮮な気持ちでした。

みな様、極寒の日々いかがお過ごしでしょうか。

案ずるより産むがやすし

たかが白内障手術、されど大切な眼の手術。先日ようやく終えることができました。昨年暮れに予約したものですから、年末年始、かすかな不安がずつつきまどつておりました。

最初に予約した病院は、相性が悪かったようで、キャンセルしてしまい、紹介状を書いていただいた眼科クリニックの先生には申し訳ないことをしてしまいました。長年お世話になっていいるその眼科医さんに「武田さんは弱虫だからね」などと思いがけないイヤミまで言われる始末。二度目に書いていただいた紹介状をもって別の病院で手術をうけることになりました。その病院では、手術のシユミレーションまでしてもらって、ことのほかやさしく接していただきました。その紹介状には、いったい私のどんなことが書かれていたのでしょうか。

今は、毎日、四種類の目薬を五分おきに、それを四時間おきに四回。一日じゅう点眼の時間を気にしながら過ごす日々です。これが一か月続くのはちよつとめんどろですが、頑張ります。

死の商人

久しぶりに放送大学の中東の専門家、高橋和夫氏をユーチューブで拝見しました。いつも新鮮で具体的な情報をお聞きして、参考にさせていただいています。今回は、日本政府がイスラエル製のドローンを買付いているというお話でした。イスラエルは今現在も、ガザのパレスチナ人をドローンで無差別に殺戮しています。そのイスラエル製ドローンを自衛隊が購入する、というお話です。すでに支払いも済んでいるとのこと。私たちの税金です。

従来、パレスチナ人は日本に対してとても親しみをもってかれて、敗戦から立ち上がって経済大国になった日本にあこがれすらもって接してくれています。その日本が、自分たちパレスチナ人を殺戮しているイスラエル製のドローンを購入していると知ったら、彼らはどう思うでしょうか。攻撃用ドローンを作って

いる国は他にもたくさんあるのに、なぜ、よりによってイスラエル製のドローンなのでしょうか。この注文はおそらくアメリカからの指示なのでしょうが、軍事力の強化をめざしている高市首相に大変危惧しております。

【お知らせ】

令和八年度熟柿庵行事のご案内

☆ 春の彼岸会法要 三月二十一日（土曜日）午前十時

☆ 盆会法要 七月十八日（土曜日）午前十時

☆ 秋の彼岸会法要 九月二十六日（土曜日）午前十時

☆ 築地本願寺合同法要 十二月五日（土曜日）正午

築地本願寺・東日本間にて

年回表（令和八年度）

一周忌 令和七年にご逝去の方

三回忌 令和六年 七回忌 令和二年

十三回忌 平成二十六年 十七回忌 平成二十二年

二十三回忌 平成十六年 二十七回忌 平成十二年

今月のことば

今まで 頑張つて 生きてきたことを
わかってくれる存在 人はそれを求めています。